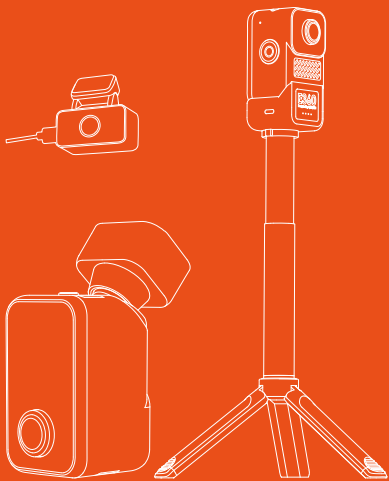


VANTRUE



E360說明書



VANTRUE

www.vantrue.net/contact



facebook

facebook.com/vantrue.live



Instagram

instagram.com/vantrue_official/



LINE

ID: @860fnbxk

目次

1. 同梱内容	01
2. 各部名称	02
2.1 本体の概要	02
2.2 スクリーンの概要	03
3. 取付方法	04
3.1 メモリーカードを取り付ける	04
3.2 シガープラグコードを接続する	04
3.3 分体式の接着マウントを取り付ける	05
3.4 リアカメラの配線を取り付ける	07
3.5 リアカメラを取り付ける	07
3.6 ハンドヘルドモードの取り付け	08
4. メニューの概要	08
4.1 タッチ操作の説明	08
4.2 メニューの説明	12
5. 機能の説明	18
5.1 E360とAPPの接続	18
5.2 APPの基本機能	21
5.3 E360の走行モード機能	24
5.4 ハンドヘルドモード機能	31
5.5 E360のアップグレード方法	32
6. 製品仕様	34
7. アフターサービス售后服务	35

ご注意:

1. 正しく安全にお使いいただくために、本説明書をよくお読みください;
2. ドライブレコーダーは通電して使用する必要があります;
3. 運転中に製品やAPPを操作しないでください。運転の安全に十分注意してください;
4. 本製品を使用するにはSDカードを挿入する必要があります;
5. 本製品が動作した状態（駐車監視モード中含む）で microSD カードの抜挿しを行わないでください。
6. microSD カード内に本機以外のデータを入れしないでください。動作が不安定になることがあります。
7. microSD カードを本製品に挿入する場合、挿入方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。
8. ご自分で分解・改造・修理はしないでください。故障が発生した場合は、VANTRUEのサポートにご連絡ください;
9. 本製品を運転中の視線が妨げられる場所には取り付けないでください;
10. 高温、多湿の環境では本製品を使用しないでください;
11. 本製品を動作温度範囲外で使用すると、正常に動作しない場合や、映像が綺麗に記録されない場合があります。
12. 製品体験を向上させるために、定期的に製品のファームウェアを更新します。必要に応じて、ファームウェアを更新して体験を向上させてください;
13. ドライブレコーダーを乗車者の正面に取り付けしないでください。予期しない落下による安全リスクを避けるためです;
14. 本製品の動作中、本体表面が熱くなることがありますが異常ではありません;
15. 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
16. 本製品を法律で認められている範囲内でご使用ください。

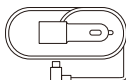
1. 同梱内容



- A. E360本体**
(製品は防水性能がないので、使用中は防水に注意してください。)



- B. GPSマウント**



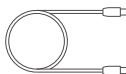
- C. シガーソケットケーブル(3.5m)**



- D. 予備品 3M両面テープ**



- E. 静電気接着シート**



- F. USBデータケーブル**



- M. ケーブルクリップ**

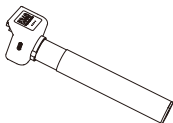
オプション品:



- G. リアカメラ**

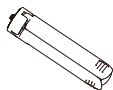


- H. リアカメラケーブル(6m)**



- I. ハンドヘルドスタンド**

(製品は防水性能がないので、使用中は防水に注意してください。)



- J. 三脚スタンド**



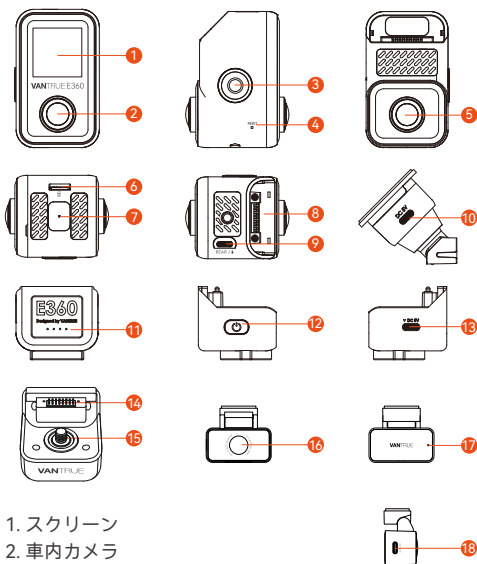
- K. VANTRUE直結電源ケーブル**



- I. LTEモジュール**

2. 各部名称

2.1 本体の概要



1. スクリーン
2. 車内カメラ
3. SOSボタン/電源ボタン
4. リセットボタン
5. フロントカメラ
6. メモリーカード挿入口
7. マイク
8. ハンドヘルドスタンド用の接続ポート
9. リアカメラ接続用Type-Cポート
10. 電源ポート
11. ハンドヘルドスタンドのバッテリー残量表示灯
12. ハンドヘルドスタンドの電源ボタン

- 13. ハンドヘルドスタンドの電源ポート
- 14. ハンドヘルドスタンドの接続ポート
- 15. ハンドヘルドスタンドの固定用ネジ
- 16. リアカメラ
- 17. リアカメラのインジケーター
- 18. リアカメラの接続ポート

E360本体のLEDインジケーターの説明

点灯中	待機中
点滅中	録画中
高速点滅	アップグレード中

リアカメラのLEDインジケーターの説明

点灯中	通電中
消灯状態	未通電

2.2 スクリーンの概要

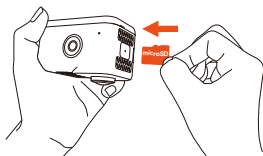


3. 取付方法

E360は車内使用シーンと車外使用シーンに分かれており、使用シーンによって取り付け方法が異なります。車内使用シーンの場合には、以下の推奨取り付け手順に従って設置してください。

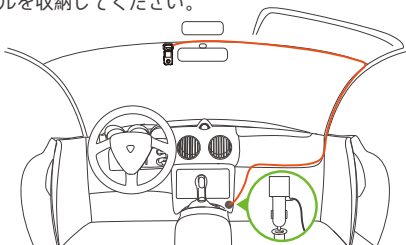
3.1 メモリーカードを取り付ける

下図のようにメモリーカードを挿入してください。C10/U3/A2以上の32GB～512GB microSDカードを使用してください。VANTRUE E360ドラレコはメモリーカードの書き込み速度に要求が高いため、VANTRUE MicroSDカード(別売)をお勧めです。



3.2 シガープラグコードを接続する

シガーライターに付属のシガーソケットケーブルをしっかりと挿入し、下図のように車のAピラーの隙間にケーブルを収納してください。

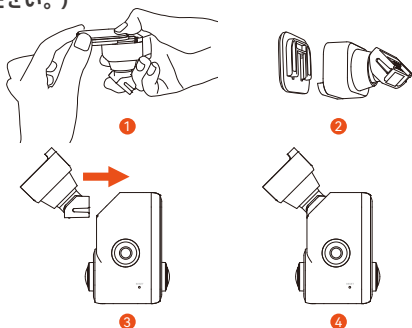


電源ケーブルやリアカメラ用のケーブルを収納する際には、ケーブルクリップを使用して固定できます。ケーブ

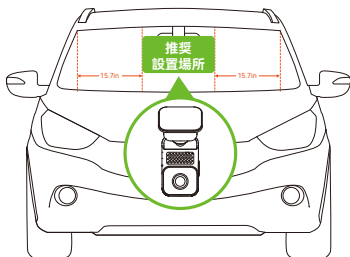
ルクリップを適切な位置に貼り付けた後、ケーブルをクリップに固定してください。

3.3 分体式の接着マウントを取り付ける

E360は分体式の粘着式マウントを採用しています。下図のように分体式マウントのベースを取り外し、マウントをE360本体に接続してください。(ご注意: ドライブレコーダーが正常に動作するように、マウントを本体に取り付けた後、カチッと音がするまでしっかりと押してください。)

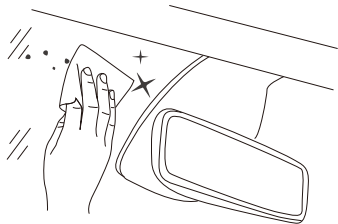


支架のベースを取り付ける際は、下図の推奨される設置場所をご参照ください。

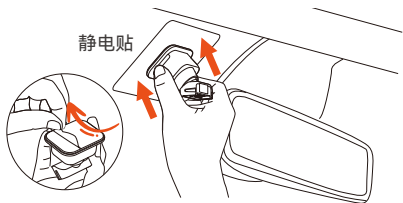


ご注意:フロントガラスの中央、または両側のAピラーから40CM以上の位置にE360本体を取り付けることをお勧めします。

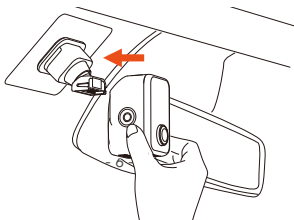
取り付け位置を確認した後、取り付け位置を水で、またはアルコールでキレイにしてください。



マウントベースの保護フィルムを剥がして、取り付け位置にしっかりと押し付けてください。

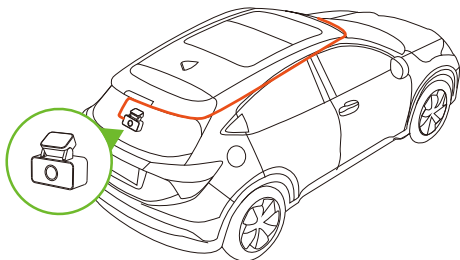


最後に、E360本体をマウントベースに接続してください。



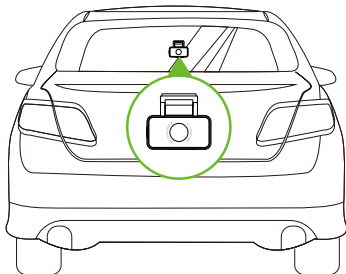
3.4 リアカメラの配線を取り付ける (リアカメラはオプションで別途購入が必要です。またはE360 Aceを直接購入してください。)

下図のようにリアカメラの配線を取り付けてください。取り付け時には、実際の車の長さに応じて配線を収納し、配線が垂れ下がって視線を妨げないようにし、運転の安全に影響を与えないよう注意してください。



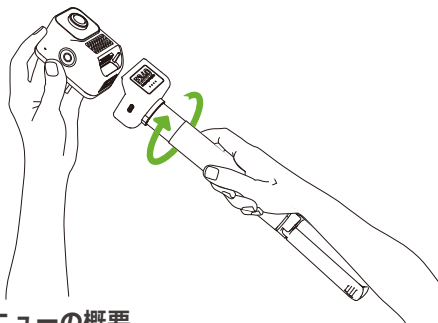
3.5 リアカメラを取り付ける

リアカメラは、リアガラスの中央に取り付けることをお勧めします。本体に給電してリアカメラの撮影角度を確認し、最適な角度に調整してください。



3.6 ハンドヘルドモードの取り付け（ハンドヘルドスタンドはオプションで別途購入が必要です。またはE360 Aceを直接購入してください。）

マウントからE360本体を取り外し、ハンドヘルドスタンドに取り付けることで手持ちモードに切り替え、アウトドアでも便利に使用できます。

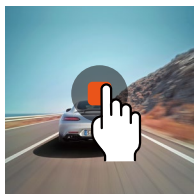


4. メニューの概要

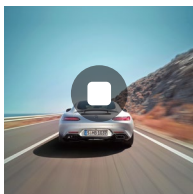
4.1 タッチ操作の説明

E360ドラレコはタッチ操作の方式でメニューを操作します。以下はタッチ操作の説明です。

録画のオン/オフ



タップして録画を一時停止します。



タップして録画を開始します。

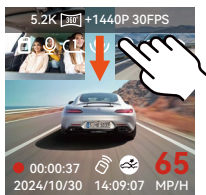
画面表示の切り替え

E360の録画画面では、左右にスワイプすることで画面表示を切り替えることができます。

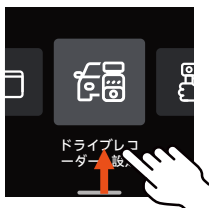


进入/退出菜单

メニューに入る/退出する



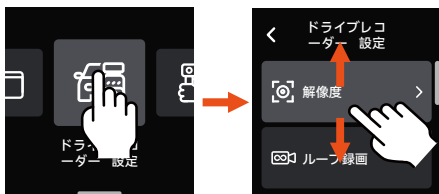
画面上部から下にスワイプしてメニュー設定に入る



メニューの上部から下にスワイプするか、メニューの下部から上にスワイプしてメニュー

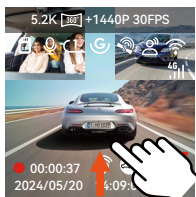
メニュー設定

進サブメニューに入った後、上下にスワイプしてご希望の機能を設定してください。◀ ボタンをクリックして、前の画面に戻ります。

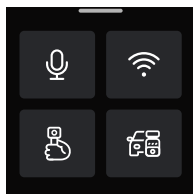


クイックメニュー画面設定


録画画面で上にスワイプしてクイックメニュー画面に入ります。

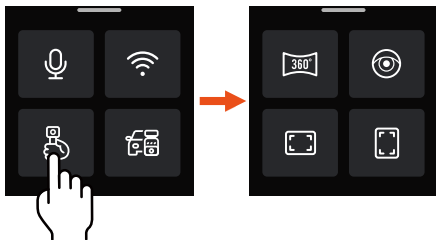


録画画面で上にスワイプする




クイックメニュー画面


ハンドヘルドモード設定のアイコンをタップすると、ハンドヘルドモードの解像度を簡単に設定できます。





クイックアイコンの説明

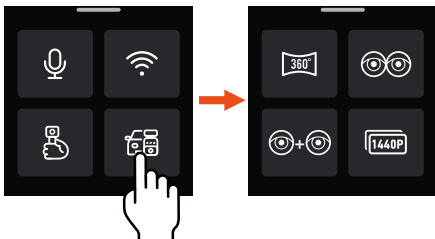
 タップすると5.2Kパノラマ30FPSの解像度に切り替えます。

 タップするとデュアル魚眼 30FPSの解像度に切り替えます。


 タップすると1440P+1440P 30FPS 16:9の解像度に切り替えます。


 タップすると1440P+1440P 30FPS 9:16の解像度に切り替えます。


走行モード設定というアイコン をタップすると、走行モードの解像度を簡単に設定できます。




クイックアイコンの説明

 リアカメラが接続されていない場合、タップすると5.2Kパノラマ30FPSの解像度に切り替えます。リアカメラが接続されている場合、タップすると5.2Kパノラマ+1440P 30FPSの解像度に切り替えます。

 リアカメラが接続されていない場合、タップするとデュアル魚眼30FPSの解像度に切り替えます。リアカメラが接続されている場合、タップするとデュアル魚眼+1440P 30FPSの解像度に切り替えます。

 リアカメラが接続されていない場合、タップすると魚眼+魚眼30FPSの解像度に切り替えます。リアカメラが接続されている場合、タップすると魚眼+魚眼+1440P 30FPSの解像度に切り替えます。

 リアカメラが接続されていない場合、タップすると1440P+1440P 30FPSの解像度に切り替えます。リアカメラが接続されている場合、タップすると1440P+1440P+1440P 30FPSの解像度に切り替えます。

4.2 メニューの説明

4.2.1 走行モード設定



a. 解像度: E360の走行モードの解像度は以下の通りです:

フロント+車内+リア:

5.2Kパノラマ+1944P 30FPS
5.2Kパノラマ+1440P 30FPS
デュアル魚眼+1944P 30FPS
デュアル魚眼+1440P 30FPS
魚眼+魚眼+1944P 30FPS
魚眼+魚眼+1440P 30FPS
1944P+1944P+1944P P30
1440P+1440P+1440P P30
1440PX2 P60+1440P P30
1440P+1440P+1080P P30
1440PX2 P60+1080P P30
1080P+1080P+1080P P30

フロント+車内:

5.2Kパノラマ 30FPS
デュアル魚眼 30FPS
魚眼+魚眼 30FPS
1944P+1944P 30FPS
1440P+1440P 30FPS
1440P+1440P 60FPS
1440P+1080P 30FPS
1080P+1080P 30FPS

フロント+リア:

魚眼+1944P 30FPS
魚眼+1440P 30FPS
1944P+1944P 30FPS
1440P+1440P 30FPS
1440P+1440P 60FPS
1440P+1080P 30FPS
1080P+1080P 30FPS

フロント:

魚眼 30FPS
2592x1944P 30FPS
2592x1944P 60FPS
2560x1440P 30FPS
2560x1440P 60FPS
1920x1080P 30FPS

b. ループ録画: 初期設定は1分間です。一つビデオの録画時間を設定することができます。選択可能な設定:オ

- フ、1分間、3分間、5分間です。
- c. **赤外線ライト**: フロントカメラと車内カメラの赤外線ライトをそれぞれ個別に設定できます。「自動」、「オフ」と「オン」に設定可能です。フロントカメラの初期設定はオフ、車内カメラの初期設定は自動です。
 - d. **G-センサー**: G-センサーの感度は「前後」、「左右」、「上下」の各方向で設定できます。感度には1、2、3、4、5、オフの6つの選択肢があります。初期設定の感度は3です。
 - e. **録画音声**: 初期設定はオンです。オン/オフが選択できます。
 - f. **音声ノイズの軽減**: 初期設定はオンです。ダイナミックノイズキャンセリングを通して音声効果を調整します。オフにすることも選択できます。
 - g. **露光指数**: フロント、車内、リアカメラの露光指数をそれぞれに調整できます。初期設定値は+0.0です。
 - h. **録画インジケーター**: 初期設定はオンです、オン/オフが選択できます。
 - i. **HDR**: 初期設定はオンです。オン/オフが選択できます。
 - j. **HDRタイマー**: 初期設定はオフです、オンにすると、設定した時間に自動的にオン/オフになります。
 - k. **液晶反転機能**: 初期設定はオフです。フロント+車内カメラ、リアカメラの表示をそれぞれに調整できます。
 - l. **鏡像**: 初期設定はオンです、オンにすると、リアカメラの画面は鏡像表示になります。
 - m. **車両登録番号**: 9桁の車両番号を設定できます。
 - n. **スタンプ設定**: 全てのスタンプ(日付と時刻、VANTRUEロゴ、車両登録番号、速度、GPSの情報)を録画ファイルに表示します。スタンプを表示させたくない場合、スタンプをオフに選択してください。
 - o. **タイムラプス撮影**: 初期設定はオフです。1FPS/5FPS/10FPS/15FPSが選択できます。

- p. **駐車監視モード**: 初期設定はオフです。衝撃検知/動体検知/低ビットレート録画/タイムラプス録画が選択できます。
- q. **駐車監視設定**: 駐車監視範囲、駐車低照度暗視機能、駐車衝撃検知モードを設定できます。
- r. **走行距離**: 初期設定はオンです。APPの走行距離機能を使用すると、走行距離データが写真やPDFファイルの形式でAPPに保存されます。
- s. **GPS設定**: 初期設定がオンです。GPSのオン/オフ、速度単位、GPS情報を設定または確認できます。

4.2.2 ハンドヘルドモード設定



- a. **解像度**: ハンドヘルドモードでは、フロントと車内カメラの解像度のみ設定できます。解像度の選択肢は以下の通りです:
 - 5.2Kパノラマ 30FPS
 - デュアル魚眼 30FPS
 - 魚眼+魚眼 30FPS
 - 1944P+1944P 30FPS 4:3
 - 1440P+1440P 30FPS 16:9
 - 1440P+1440P 60FPS 16:9
 - 1440P+1440P 30FPS 9:16
 - 1440P+1440P 60FPS 9:16
- b. **セグメント録画**: 初期設定は5分間です。3分間、10分間、15分間から選択できます。
- c. **ループ録画**: 初期設定はオフです。オンにすると、microSDカードのファイルサイズが上限に達すると、

古いファイルから順に上書きされて記録します。

- d. **タイムラプス撮影**: 初期設定はオフです。1FPS/5FPS/10FPS/15FPSが選択できます。
 - e. **赤外線ライト**: 初期設定は自動です。オン / オフが選択できます。
 - f. **録画音声**: 初期設定はオンです。オン / オフが選択できます。
 - g. **音声ノイズの軽減**: 初期設定はオンです。ダイナミックノイズキャンセリングを通して音声効果を調整します。オフにすることも選択できます。
 - h. **露光指数**: カメラの露光指数を調整できます。初期設定値は+0.0です。
 - i. **録画インジケータ**: 初期設定はオンです、オン / オフが選択できます。
 - j. **HDR**: 初期設定はオンです。オン / オフが選択できます。
 - k. **液晶反転機能**: 初期設定はオフです。オン / オフが選択できます。
 - l. **GPS設定**: 初期設定がオンです。GPSのオン/オフ、速度単位、GPS情報を設定または確認できます。
- * E360の初期設定は走行モードです。録画画面で上にスワイプしてクイックメニューを開き、ハンドヘルドモードを選択してください。ハンドヘルドモードを有効にすると、ハンドヘルドモード関連の設定が利用可能になります。

4.2.3 系統設置



- a. **言語:** English/简体中文/日本語/Deutsch/Italiano/Español/Français/Русский язык/PolSKI/한국어가選択できます。
- b. **Wi-Fi:** この機能では、Wi-Fi自動起動、Wi-Fi周波数、Wi-Fi情報が含まれています。
- ・Wi-Fi自動起動機能をオン/オフ/10分間後オフに設定できます。Wi-Fi自動起動機能の初期設定は10分間後オフです。初期設定によって、本体をオンにしたら、Wi-Fi機能も自動に起動します。無接続の状態でも10分間後、Wi-Fi機能が自動にオフになります。
 - ・Wi-Fi周波数に2.4GHzと5 GHzから選択できます。「2.4GHz帯」は屋内・屋外を問わず自由に利用できます。「5GHz帯」は屋内で使用することをおすすめします。
 - ・Wifi情報ではwifiの名称とパスワードを確認できます。
- c. **音声コントロール:** 初期設定は標準感度です。低感度と高感度が選択できます。
- d. **音声認識コマンド:** 運転中で音声でドラレコをコントロールできます。「システム設定」>「音声認識コマンド」経由で詳細なコマンドを確認できます。
- e. **フォーマット:** microSDメモリーカードのフォーマットを行います。全てのデータは削除されます。
- f. **フォーマットアラーム:** 初期設定は「オフ」です。「15日」と「一ヶ月」に設定できます。例えば、15日に設定する場合、15日後本体が起動した後「SDカードをフォーマットしますか」と表示されます。こうして、SDカードを常にフォーマットします。
- g. **日付と時刻:** 時間の設定/調整は二つの方法があります。①手動で時刻を設定する。②GPS自動時刻補正。GPSが受信すると日付・時刻が設定されたタイムゾーンの時刻に同期されます。GPS自動時刻補正機能はオン/オフに設定できます。なお、日付/時刻設定に日付形式とGMT設定を行います。日本のタイムゾーンは「+9:00」です。

夏時間/冬時間と言う設定がありますが、それはアメリカ向けの機能で日本のユーザーはこの設定を初期設定「オフ」のままにすれば良いです。

- h. モニター点灯時間:** オフ/30秒/1分間/3分間の選択肢から選べます。初期設定は「オフ」です。
- i. モニター輝度:** 初期設定は自動です、無操作の状態が10分続くと、画面の明るさが50%低下します。高/中/低の3つ選択肢があります。
- j. デバイス音量:** 初期設定は2です。0~5まで設定できます。
- k. 通知音:** 初期設定はオンです。起動音、ボタン音、ビデオロックの音、フォーマットの音、録画異常停止の警告音をオン/オフに設定できます。
- l. 周波数:** 日本国内では、50Hzと60Hzの地域があり、一般に静岡県の富士川を境に、東日本は50Hz、西日本は60Hzとなっています。
- m. システム情報:** 本体の型番、ファームウェアのバージョン、公式サイトを確認できます。
- n. 認証情報:** E360ドラレコの認証情報を確認できます。
- o. 初期設定:** 全ての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

4.2.4 ファイル

ここでは撮影したビデオと画像を確認できます。



E360の録画のファイル名の形式は下記の通りです。ファイル名によって、録画の種類を確認できます。

ファイル名の説明:	
20300128_140933_00008_N_A.MP4	A フロントカメラのファイル
20300128_140833_00007_P_B.MP4	B 車内カメラのファイル
20300128_140733_00006_T_C.MP4	N ループ録画のファイル
20300128_140633_00005_S_A.MP4	P 駐車監視のファイル
	T タイムラプス撮影のファイル
	E 緊急録画のファイル

年 日付 時間 ファイル番号

5. 機能の説明

5.1 E360とAPPの接続

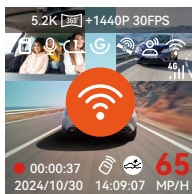
---APPの取付

下記のQRコードをスキャンしてまたはアプリStoreとGoogle Playで「Vantrue」を検索して専用アプリをインストールしてください。インストールが成功しましたら、アプリを開いて指示の通りに登録を行ってください。



---WiFiの接続

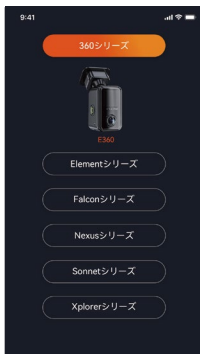
初期設定により、本体をオンにするとWi-Fi機能も自動的に起動します。無接続の状態が10分間続くと、Wi-Fi機能は自動的にオフになりますので、APPと接続する前にWi-Fi機能がオンになっているか確認してください。



デバイスを追加するには、「Element」シリーズを開き、「E360」モデルを選択し、対応するWiFi名を選択してください。



1



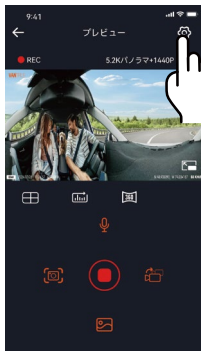
2



3

* 本製品の初期パスワードは「12345678」となっています。アプリでパスワードを変更できます。安全のため、初回の接続後、パスワードを変更することを勧めます。

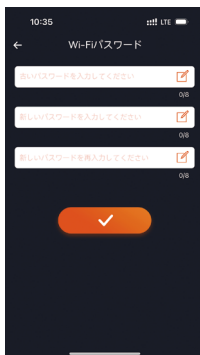
* 万が一、パスワードを忘れた場合は本機を初期化処理すればパスワードが初期パスワードに戻ります。



1



2



3

5.2 APPの基本機能



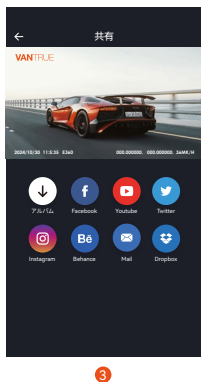
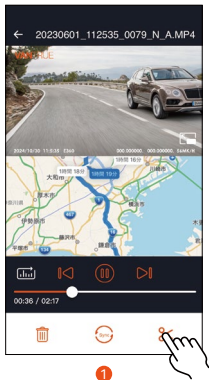
E360の基本機能

- ライブストリーミング:** Wi-Fiでスマホとドラレコを接続した後、アプリを開くと、録画中の映像をリアルタイムで確認できます。フルスクリーンアイコンをタッチすれば、動画が画面全体に表示されます。
- 動画の再生:** アプリでドラレコに装着しているSDカードの中の動画と写真を再生できます。
- 動画のダウンロード:** アプリを使ってドラレコから映像ファイルや写真をスマホにダウンロードすることができます。スマホにダウンロードされた映像を再生すると、走行ルートも地図上に表示されます。
- スナップショット:** アプリの「スナップショット」ボタンをタッチすれば静止画を撮ります。
- 走行距離:** APPの走行距離機能を使用すると、走行距離データが写真やPDFファイルの形式でAPPに保存されます。



- f. レンズ方向補正線: カメラの方向を調整する際、十字線を参考にして最適な撮影角度に調整できます。
- g. OTA アップデート: APP経由でOTAアップデートをサポートします。
- h. 動画のシェア: 動画をダウンロードした後、再生画面

で編集できます。編集が完了したら、SNSへシェア
することができます。

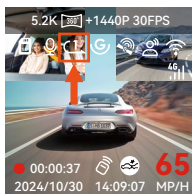


5.3 E360の走行モード機能

走行中、E360ドラレコの走行モードをご利用ください。
以下は走行モードの主な機能の紹介です。

---ループ録画

microSDカードを挿入して本機を起動すると、設定した時間間隔でループ録画が行われます。電源が入っていない場合、本体は起動しません。ループ録画によって、動画ファイルが自動的に上書きされ、走行中にカードがいっぱいになって録画が停止するのを防ぎます。ループ録画の映像ファイルは「ノーマル」というフォルダーに保存されます。

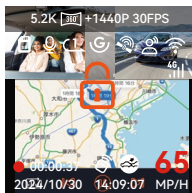


注意:

- ループ録画はSDカードの書き込み速度に依存しているため、書き込み速度を高いレベルに維持するために、定期的に（月に一回）SDカードをフォーマットすることをお勧めします。
- 貴重な映像ファイルが上書きされないように、保存したい映像がある場合は、お早めに他のデバイスに保存してください。
- ループ録画をオフにすると、緊急(イベント)録画は機能しなくなります。
- ループ録画をオフにした場合、映像の長さは20分間になり、SDカードがいっぱいになると録画が自動で停止します。

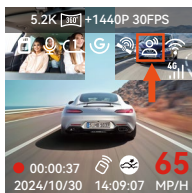
---緊急録画

走行中に緊急事態が発生した場合、手動または自動でビデオをロックします。手動の場合は、緊急録画ボタンを押すことで、その時のビデオをロックできます。緊急時にロックされたビデオは、自動的にイベントフォルダーに保存されます。



---音声コントロール

運転中で音声でドラレコをコントロールできるので、安心して運転できます。例えば:「写真を撮る」、「ビデオをロック」などの言葉でドラレコを操作できます。「システム設定」>「音声認識コマンド」を選択すると、詳細な音声認識コマンドを確認できます。

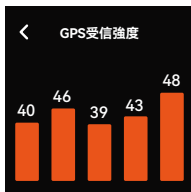


*初期設定は標準感度です。低感度/標準感度/高感度/オフが選択できます。

---GPS機能

付属のマウントにはGPS受信ユニットが内蔵されていません。初期設定ではGPS機能は「オン」に設定されていま

す。付属のマウントと接続し、本体の電源がオンになると、広い場所でGPS信号がすぐに捕捉されます。走行位置や速度などの情報が映像とともに記録され、GPS信号を捕捉すると日付と時刻も同期されます。



※ご注意:

- 普通、GPS信号は本体が起動してから1分後捕捉されます。1分以上かかっても捕捉しない場合はGPS機能が「オン」に設定されているかどうかを確認してください。または広い場所でお試してください。GPS信号の受信は、悪天候や密集した頭上の障害物(例えば、木、高架橋、トンネル、地下駐車場、高層ビル)などの影響を受ける可能性があります。
- GPS情報は記録された映像ファイルに保存されており、専用アプリ「Vantrue」や専用ビューワー「VANTRUE GPS Player」を使用することで確認できます。

GPS自動時刻補正機能の初期設定は「オン」です。GPS信号を捕捉した後、日付と時刻が設定されたタイムゾーンの日付時刻に補正されます。GPS自動時刻補正機能はオン/オフに設定可能です。また、日付/時刻設定では日付形式とGMTを設定できます。日本のタイムゾーンは「+9」です。



---駐車監視モード

駐車監視モードを使用する前に、まず駐車監視を開いてください。駐車監視モードはドラレコの重要な機能の一つで、駐車時に車から離れていても愛車をしっかりと守ります。異なる駐車環境に応じて、最適な駐車監視モードを設定できます。




※ご注意:

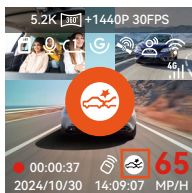
- 駐車監視機能を利用するには、別売の駐車監視ケーブル（VANTRUE専用の直結電源ケーブル）が必要です。
- 弊社製品以外の直結電源ケーブルをご利用しないでください。弊社製品以外の直結電源ケーブルとの相性による動作不良については一切の責任を負いかねます。
- 夏のような高温環境では、「衝撃検知」の駐車監視モードの利用をお勧めします。車内温度が60℃以上になると、ドラレコが故障しないように電源をオフにすることを勧めます。
- タイムラプス撮影がオンの状態では、駐車監視機能は作動しません。この二つの機能を同時に利用できません。

- 駐車監視で記録された動画はすべて「駐車映像」というフォルダーに保存されます。駐車監視の動画がグループ録画で上書きされないように、常に駐車監視の映像ファイルをチェックすることをお勧めします。
- 駐車監視機能の動作安定性と使用体験を向上させるため、不定期でソフトウェア（ファームウェア）をアップデートします。定期的に弊社ホームページやOTAアップデート画面をご確認いただき、常に最新のバージョンでご使用いただくことを推奨します。


① 衝撃検知

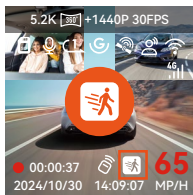
衝撃検知の駐車監視モードを設定すると、画面にマークが表示されます。このモードに移行すると、本機はシャットダウンします。衝撃を検出すると、自動で起動して録画を開始し、1分間録画した後に再び自動でシャットダウンします。

「衝撃検知」の感度は1から5まで設定できるので、駐車環境に応じて適切な感度を選んでください。



② 動体検知

動体検知を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます。このモードに移行すると、動きを検知して自動的に録画を開始します。動体検知の信頼性を高めるため、業界初のプリレコード録画機能が搭載されています。検知前の15秒の動画と、動体検知後の30秒の動画が合わせて駐車映像ファイルに保存されます。



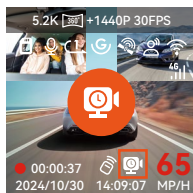
③ 低ビットレート録画

低ビットレート録画駐車監視モードに入ると、本機は1080P 15FPSまたは720P 15FPSの解像度で録画します。録画時間は3分間で、動画は駐車映像ファイルに保存されます。



④ タイムラプス録画

タイムラプス録画の駐車監視モードでは、フレームレートを1FPS、5FPS、10FPS、または15FPSに設定できます。タイムラプス録画のファイル時間は1分で、ファイルは駐車映像ファイルに保存されます。



--- 駐車監視設定

この機能では、さまざまな駐車監視モードの設定を調整することができ、駐車監視機能の精度と柔軟性を向上させることができます。

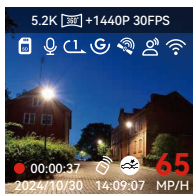


① 駐車監視範囲

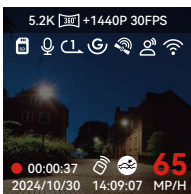
初期設定では、全てのカメラが検知可能です。異なるシーンに応じて、駐車監視のカメラの組み合わせを調整できます。

② 駐車低照度暗視機能

夜間の駐車監視で撮影した映像をより鮮明にするため、レンズの性能と低照度暗視技術を組み合わせて暗視機能を大幅に向上させました。初期設定はオンで、この機能はドラレコが駐車監視モードに入った時のみ作動します。通常録画中は作動しません。



駐車低照度暗視機能
オン



駐車低照度暗視機能
オフ

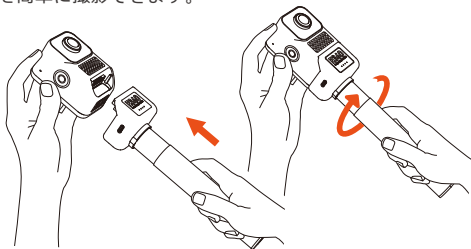
③駐車衝撃検知

この機能では、衝撃検知の起動モードを調整できます。省電力モードでは、ドラレコがオフの状態になり、衝撃を検知すると自動で起動して録画を開始します。一方、クイックスタートモードでは、ドラレコが待機中となり、衝撃を検知するとすぐに録画を始めます。

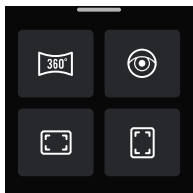
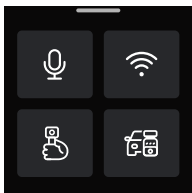


5.4 ハンドヘルドモード機能

E360ドライブレコーダーは多シーンでの使用をサポートしており、フロントガラスから取り外して、ハンドヘルドスタンドに取り付けることで、屋外で様々なシーンを簡単に撮影できます。



ハンドヘルドスタンドを接続した後は、クイックメニューでハンドヘルドモードをオンにするだけで、ハンドヘルド録画状態に入ります。



VANTRUEの直結電源ケーブルやシガーソケット電源ケーブル、モバイルバッテリーなどのデバイスで、ハンドヘルドスタンドに給電できます。



ご注意: 製品は防水性能がないので、使用中は防水に注意してください

5.5 E360のファームウェアアップデート

製品の更なる改善を目的として、不定期にファームウェアのバージョンアップを実施しております。具体的なバージョンアップ状況につきましては、VANTRUEの公式サイトでご確認ください。

① パソコンでアップデート:

ユーザーがVANTRUE公式サイトから最新のE360記録機ソフトウェアをダウンロードし、メモリカードにインストールし、電源を入れてアップグレードを実行してください。

ユーザーがVANTRUE公式サイトから最新のE360記録機ソフトウェアをダウンロードし、メモリカードにインストールし、電源を入れてアップグレードを実行してください。

最新のファームウェアはVANTRUE公式サイト (www.vantrue.net) で入手できます。アップグレードするには、まず公式サイトから最新のファームウェアをダウンロードし、メモリカードをフォーマットします。次にファームウェアをメモリカードにコピーし、メモリカードを本体に挿入して、電源を入れてアップグレードを実行してください。



② OTA(スマホで)アップデート

E360本体はAPP経由でOTAアップデートをサポートします。最新のファームウェアをチェックする方法は以下のようになります:

- ① APPを開いて、アップグレードの通知が表示されます。
- ② 「アプリについて」 > 「OTAアップデート」をクリックして、最新のファームウェアに更新します。



1



2



3



4

注意:

- アップデート中は必ず電源を切らないでください。電源が切れると、本機が不具合を起こす可能性があります。万が一、アップデートが失敗した場合は、弊社のサポートセンターまでお問い合わせください。

- アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費はお客様のご負担となります。
- パソコンでファームウェアをアップデートする前に、E360本体でmicroSDカードをフォーマットする必要があります。

6. 製品仕様

本製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

型番	E360
チップ	Novatek高性能プロセッサー
イメージセンサー	SONY CMOS センサー
Gセンサー	三軸加速度センサー内蔵
WiFi	2.4GHz&5GHz
スクリーン	1.54インチIPSスクリーン
レンズ	フロントカメラ:210°広視野角 車内カメラ:210°広視野角 リアカメラ:160°広視野角
絞り値	フロントカメラ: F1.2 車内カメラ: F1.2 リアカメラ: F1.8
语言	English、简体中文、日本語、Deutsch、Italiano、Español、Français、Русский язык、Polski、한국어
解像度	走行モード(最高解像度): 5.2Kパノラマ+1944P 30FPS ハンドヘルドモード(最高解像度): 5.2K パノラマ 30FPS
ビデオ形式	MP4
画像形式	JPEG
オーディオ	マイク/スピーカー内蔵
メモリーカード	microSDカード (32GB ~ 512GB、書き込み速度がU3またはその以上のカードに対応)

USB端子	Type-C
バッテリー 一種類	スーパーキャパシタ
動作電流	DC 5V 2.4A
電力消費	6W ~ 9W
動作温度	-20°C ~ 60°C
保存温度	-20°C ~ 70°C

7. アフターサービス

保証について

VANTRUE® OnDash E360ドライブレコーダーは12ヶ月の保証期間があります。18ヶ月の延長保証をご希望の際は、購入日から6ヶ月以内弊社の公式ウェブサイトで (www.vantrue.net/register) ご購入いただいた商品のご登録をお願い致します。

サポートについて

製品に何のご質問・問題がございましたら、いつでもお気軽にLINE経由(LINE ID:@860fnbxk)でお問い合わせいただくかあるいはsupport@vantrue.netまでお問い合わせください。営業日の場合、弊社はなるべく24時間以内にご返信を差し上げます。

ご意見

当社は製品とサービスの品質、ユーザーエクスペリエンスを向上させるため日夜全力で取り組んでいます。製品を改善するうえでの貴重な御意見やアドバイスがございましたらご遠慮なく弊社までご連絡をお願いいたします。お客様からのお声を期待しております。

お問合せ先:

メール:support@vantrue.net

VANTRUEをご選択いただき、誠にありがとうございます。

VANTRUE®



www.vantrue.net Made in China